



あおせだよ

経営理念

1. 地域社会の住生活の満足度をより高める。
2. 資産家の収益の最大化を計り、資産価値をより高める。
3. 従業員の物心両面の幸せをより高める。

経営方針（中期経営ビジョン）

1. 顧客に感動を与える、より高付加価値サービスの提供。
2. 顧客へのさらなる満足の提供のために、経営者及び従業員一同心を高め常に自らを磨く事に努める。
3. 常に感謝の気持ちを忘れず利他の心を持ち続け世の為人の為に誠実に行動する。

ニカラグアで野球！



こんにちは。PM事業部の阿部です。私の息子は現在ニカラグアに居ます。青年海外協力隊の隊員として派遣されました。ニカラグア共和国はメキシコの下。西は大平洋、東はカリブ海に面する国です。息子は野球で派遣されているので、まずはニカラグア野球を強くする事！！でも日本でのマナーは全く通じず、時間通りには人が来ない…。誰も来ない日も。それは子供の頃から家の為に働いている生活事情に大きく影響があります。だから野球をやりたいけど道具を揃えられないのが無く、日本から送られてくる物に頼っている現状です。先日カナダで行われたU-18W杯では清宮君率いる侍ジャパンから、日本のコーチが居るニカラグアへボールの寄贈がありました。また、まだ女の子はスポーツをしてはいけないとの考えが根付いていましたが、周囲の助けを借りてこの度ニカラグア女子チームを結成する事が出来ました。チーム名は「GUERRE RAS DE MANAGUA」。なんとマークは日の丸をイメージしたものになり、2018年にはリーグ戦に出場決定！これからの活躍が楽しみです。(●^。^●)



気になるレモン鍋

こんにちは、小島店リーシング部門の鈴木です。めっきり寒くなってきましたね。前にも鍋のお話をさせていただきましたが、相変わらず私は鍋が一番のごちそうだと思っています。鍋の時期が来ると、今年は何のよな鍋が人気なのかをチェックしてしまいます。今年は「薔薇鍋」「レモン鍋」等、また変わった鍋が登場しているようです。レモン鍋...とても気に入ります。(●^。^●) レモンが名産の広島県では「広島れもん鍋のもと」という調味料があるそうで、マツコの知らない世界で紹介されて大人気らしいですよ！お取り寄せしちゃうかな～(●^。^●) もう試した方はいらっやいますか？是非感想を聞きたいです！



小島店リーシング 鈴木香

ワインパーティー

こんにちは。建築施工部の日下です。先日お友達4人と、酒のまるみさん主催のワインパーティーに参加しました。2017年ボジョレ・ヌーヴォー、木樽、ラブレ・ロワと、国産ワイン3種とお料理を頂きました。ワイン通ではないので味の評価は...?種類ごとの詳しい説明は難しいですが、どれも美味しく飲んで、お料理も美味しく食べて満足。(●^。^●) 毎年解禁の時期には話題になるボジョレ・ヌーヴォーですが、日付が一番早く変わる日本では、ボジョレ・ヌーヴォーが世界で一番早く失敬されるため、例年大きなイベントとなっています。2017年の出来は、収穫量こそ少ないものの今世紀最高と称された2015年を思い起こさせる、との評価のようです。試してみたくになりますよネ！他にも国産ワインの中に、いぬき産「いぬき夢ワイン」がありました。さわやかなブドウの香りと味わいで、飲みやすくとても美味しかったです。あっという間に2時間が過ぎました。4月の日本酒の会も楽しみにしています！



不動産のミニ知識



こんにちは、PM事業部の吉田純です。平成29年4月に公布された住宅セーフティネット法の改正法が本年10月25日に施行され、高齢者や子育て家庭、障がい者、低所得者等、住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅の登録制度など、民間の賃貸住宅や空き家を活用した「新たな住宅セーフティネット制度」がスタートしました。今回の改正ポイントについて詳しく見ていきましょう。

新たな住宅セーフティネット制度施行開始



住宅セーフティネット法とは

▶ 現行の住宅セーフティネット法は、平成19年に制定されました。経済的な危機に陥っても、最低限の安全を保障する社会制度の一環として、住宅確保が困難な世帯に対して行われる住宅施策です。

住宅確保要配慮者の現状

- ▶ 高齢単身者が増加
- ▶ 一人親世帯の収入は夫婦世帯の43%
- ▶ 家賃滞納、孤独死、子供の事故・騒音等への不安から入居拒否



新制度の改正ポイント

住宅セーフティネットとは、「空き家対策」と「高齢化問題」を同時に解決するために作られた住宅確保要配慮者が住める住宅を行政主導で進めるものです。新たな住宅セーフティネット制度の、主なポイントは以下の3点です。

①住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度

▶ 入居審査に断られることが多かった高齢者や低所得者などの入居を拒まない賃貸住宅として、都道府県に登録・提供する仕組みです。

②登録住宅の改修や入居者への経済的支援

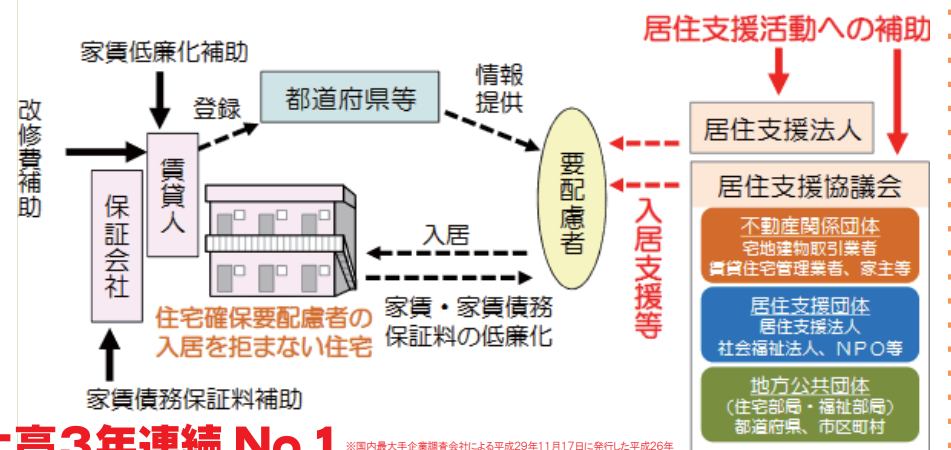
▶ 入居者が低所得者の場合、月々の家賃に最高4万円を補助 ▶ 一定の改修工事に対して、最大20万円を補助 ▶ 登録住宅の改修費を住宅金融支援機構（JHF）の融資対象に追加

③住宅確保要配慮者の居住支援

▶ 「居住支援法人」に指定された法人は、連帯保証人等の相談を受けたり、入居してからの生活支援をすることになっており、活動費として年間最高1,000万円の補助が受けられます。

空室・空き家対策として注目の制度ですが、中身をよく知り、メリット・デメリットを把握した上で実施検討をしてみたいはいかがでしょうか。

新たな住宅セーフティネット制度のイメージ



福島県内売上高3年連続 No.1



株式会社 いわき土地建物